



製品名：サンクラシーMSY-323 下塗主剤

改訂日：2026 年 8 月 28 日

整理番号：20040002-02-06

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : サンクラシーMSY-323 下塗主剤
供給者名 : 三商株式会社
住所 : 愛知県名古屋市東区葵三丁目 25 番 32 号
担当部署 : マテリアル事業部開発課
電話番号 : TEL 0568-89-5507 FAX 0568-89-5509
推奨用途 : 工業用及び土木建築用
使用上の制限 : 上記以外の用途に使用する場合は、SDS の記載内容に関わらず詳細なリスクアセスメントを実施することを推奨する。
SDS 初版作成日 : 2021 年 8 月 21 日

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

爆発物	分類できない
可燃性ガス	区分に該当しない（分類対象外）
エアゾール及び加圧下化学品	分類できない
酸化性ガス	区分に該当しない（分類対象外）
高压ガス	区分に該当しない（分類対象外）
引火性液体	区分 3
可燃性固体	区分に該当しない（分類対象外）
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	分類できない
自然発火性固体	区分に該当しない（分類対象外）
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない
酸化性液体	分類できない
酸化性固体	区分に該当しない（分類対象外）
有機過酸化物	分類できない
金属腐食性物質	分類できない
鈍性化爆発物	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	分類できない
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：気体）	区分に該当しない（分類対象外）
急性毒性（吸入：蒸気）	区分 4
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	区分 4
皮膚腐食性／刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分 1
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
生殖毒性・授乳影響	分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類できない
誤えん有害性	分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期（急性）	区分 2
水生環境有害性 長期（慢性）	区分 2
オゾン層への有害性	分類できない

GHS ラベル要素

絵表示（ピクトグラム）



注意喚起語

警告

危険有害性情報

可燃性液体(H227)

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ(H317)

吸入すると有害(H332)

水生生物に毒性(H401)

長期継続的影響によって水生生物に毒性(H411)

注意書き

安全対策

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。

禁煙。(P210)

ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。(P261)

取扱い後は手指をよく洗うこと。眼を触らないこと。(P264+P265)

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。(P271)

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)

環境への放出を避けること。(P273)

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)

応急措置

皮膚に付着した場合：多量の水／石鹼で洗うこと。(P302+P352)

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

医療処置を受けること。(P317)

特別な処置が必要である（このラベルの注意書きを見よ）。(P321)

皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医療処置を受けること。(P333+P317)

眼の刺激が続く場合：医療処置を受けること。(P337+P317)

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364)

火災の場合：消火するために適切な消火剤を使用すること。(P370+P378)

漏出物を回収すること。(P391)

保管

換気の良い場所で保管すること。(P403)

廃棄

内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質/混合物の区別

混合物

組成

化学名または一般名（濃度または濃度範囲）（CAS 番号）

酢酸エチル（4.8%）（CAS RN：141-78-6）

4. 応急措置

吸入した場合	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 医療処置を受けること。
皮膚に付着した場合	皮膚に付着した場合：多量の水／石鹼で洗うこと。 医療処置を受けること。 特別な処置が必要である（このラベルの注意書きを見よ）。 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医療処置を受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
眼に入った場合	異常がある場合は医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	気分が悪い場合は医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	霧状水、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
使ってはならない消火剤	棒状水

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	漏出物を回収すること。
環境に対する注意事項	環境への放出を避けること。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	付着物、廃棄物などは、国や地方自治体の法律に基づいて処分すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い_技術的対策	屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
------------	-----------------------

取り扱い_安全取扱注意事項	ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
取り扱い_接触回避	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
取り扱い_衛生対策	取り扱い後は手指をよく洗うこと。
保管_安全な保管条件	換気の良い場所で保管すること。
保管_安全な容器包装材料	製品の容器のまま保管することが望ましい。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

酢酸エチル（CAS RN：141-78-6）

日本産業衛生学会：許容濃度 (ppm) 200、許容濃度 (mg/m³) 720

呼吸用保護具	防毒マスクが適する
手の保護具	化学防護手袋が適する
目、顔面の保護具	保護眼鏡または保護面が適する
皮膚及び身体の保護具	化学防護服または化学防護長靴が適する

9. 物理的および化学的性質

物理状態	液体
色	無色または淡黄色透明
臭い	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	60℃以上
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	データなし
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の条件では反応性なし
化学的安定性	通常の保管条件において安定
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	データ不足のため分類できない。
急性毒性（経皮）	データ不足のため分類できない。
急性毒性（吸入：気体）	GHS 定義による気体ではない。
急性毒性（吸入：蒸気）	ATEmix の計算結果から区分 4 に該当。 危険有害性情報:H332 吸入すると有害
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	ATEmix の計算結果から区分 4 に該当。 危険有害性情報:H332 吸入すると有害
皮膚腐食性／刺激性	データ不足のため分類できない。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	10×(眼区分 1+皮膚区分 1)+眼区分 2A+眼区分 2B+眼区分 2 の成分合計が濃度限界(10%)以上のため、区分 2 に該当。 危険有害性情報:H319 強い眼刺激
呼吸器感作性	データ不足のため分類できない。
皮膚感作性	区分 1 の成分合計が $\geq 0.1\%$ のため、区分 1 に該当。 危険有害性情報:H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない。
発がん性	データ不足のため分類できない。
生殖毒性	データ不足のため分類できない。
生殖毒性・授乳影響	データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	データ不足のため分類できない。
誤えん有害性	データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期（急性）	(毒性乗率×10×区分 1)+区分 2 が濃度限界（25%）以上のため、区分 2 に該当。 危険有害性情報:H401 水生生物に毒性
水生環境有害性 長期（慢性）	(毒性乗率×10×区分 1)+区分 2 が濃度限界（25%）以上のため、区分 2 に該当。 危険有害性情報:H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性
生態毒性	データなし。
残留性	データなし。
分解性	データなし。
生体蓄積性	データなし。
土壤中の移動性	データなし。
オゾン層への有害性	データ不足のため分類できない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	残った製品（残余廃棄物）は、国や地方自治体の規則に従って廃棄すること。
汚染容器および包装	汚染した容器は残余廃棄物と同様に扱うこと。

14. 輸送上の注意

国連番号	2929
国連輸送名	毒性液体（引火性のもの）（有機物）（他に品名が明示されていないもの）
国連分類	6. 1
容器等級	II
指針番号	153

15. 適用法令

労働安全衛生法	酢酸エチル（CAS RN：141-78-6） ラベル表示・SDS 交付義務対象物質（規則別表第 2 の 595） 【酢酸エチル】
化管法	非該当
毒物及び劇物取締法	酢酸エチル（CAS RN：141-78-6）

政令・劇物（政令第 2 条第 1 項第 30 号の 3）【酢酸エチル】
消防法 第 4 類 第 2 石油類（非水溶性）危険等級Ⅲ

16. その他の情報

参考文献、サイト

経済産業省 GHS 分類ガイダンス

JIS Z 7252：GHS に基づく化学品の分類方法

JIS Z 7253：GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示
及び安全データシート（SDS）

厚生労働省 国連文書「化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS） 改訂
9 版（2021 年）」仮訳

独立行政法人製品評価技術基盤機構 NITE-Gmiccs

独立行政法人製品評価技術基盤機構 NITE-CHRIP

公益社団法人日本保安用品協会 保護具着用管理責任者教育テキスト

中央労働災害防止協会 化学物質管理者選任時テキスト

注意事項

この安全データシートの記載の数値等は代表値であり、規格値、及び保証値を示すものではありません。

記載の情報は SDS 作成時点での既知の情報です。未知の危険有害性の有無を保証することはできません。